

# JISS

2011



**[特集]**

**第16回アジア競技大会**

中国・広州、42競技476種目で開催

**[特集]**

**第7回JISSスポーツ科学会議**

～世界で勝つためのスポーツ科学～

広州アジア大会  
カヤックシングル200メートル優勝  
北本忍選手（富山県体協）







# JISS広報ブースの展示が変わりました!

去年オープンしましたJISSエントランスの広報ブースの展示替えを行いました。

今回は、マルチサポーター事業などに力を入れているカヌーについて、JISSコーナーと競技団体コーナーで展示をしています。カヌーナショナルチームとJISSのサポーターの紹介と共に、去年の広州アジア大会で獲得した金・銀・銅メダルと、2010年カヌー・ボート世界選手権（ポーランド・ボズナン）で北本忍選手が獲得した日本人初となる世界選手権の銅メダルを展示しています。また、入口の60インチのモニターではそのアジア大会のカヌー・スプリントのVTRを放映しており、なんと実物のカヌーの艇も展示しています。

また、センターの事業を紹介するNAASHコーナーでは、今回学校給食事業について展示をしています。これまでの学校給食の歴史と当時の給食（レプリカ）を3点、JISSに近い北区立稲付中学校から机・椅子をお借りして教室風に展示しています。スポーツ一色のJISSの中に教室の机と給食が突如現れ、なんだかホッと癒しの空間となっています。

博物館のサテライトコーナーには、昨年7月JISSの敷地内に記念碑が建立されたことにより、戦後の混乱期に活躍し「フジヤマのトビウオ」と呼ばれた古橋廣之進氏について展示をしています。大会で獲得したトロフィーや賞状、また猛練習の合間に麻雀でくつろぐ古橋氏の珍しい写真なども展示しています。

展示替えにあたっては、今回も各方面からご協力をいただきました

た。この場を借りてお礼申し上げます。ありがとうございます。皆様のご来館お待ちしております。

広州アジア大会カヌー競技で獲得した金・銀・銅メダル

カヌーの艇

学校給食事業についての展示

スポーツに、もっと出会える国へ。

もっと勇気をもらえる国へ。

みんながスポーツで笑顔になれる、

そんなニッポンをつくろう。

信じよう。スポーツの力を。



の収益は、グラウンドの芝生化、地域スポーツ施設の整備、アスリートの育成等に役立てられています。

19歳未満の方の購入又は譲り受けは法律で禁じられています。払戻金も受け取れません。運営・販売:独立行政法人日本スポーツ振興センター [www.toto-dream.com](http://www.toto-dream.com)

News Letter

**JISS**  
2011



JISS 国立スポーツ科学センター

ニュースレターJISS 2011 平成23年3月31日発行

発行 独立行政法人日本スポーツ振興センター国立スポーツ科学センター

編集・発行者 岩上安孝

〒115-0056 東京都北区西が丘3-15-1 <http://naash.go.jp/jiss/>

編集協力 株式会社小林事務所、山岸淳デザイン株式会社、笹井孝祐、柳田直子